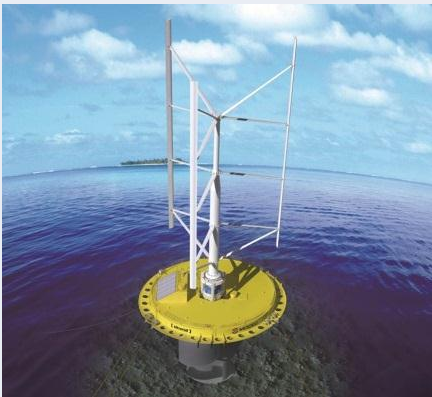


事業者	三井海洋開発株式会社
場所	佐賀県唐津市呼子町
事業の概要	佐賀県海域での浮体式潮流・風力ハイブリッド発電[skwid(スクイッド)]実証事業(以下「スクイッド」という。※参照)を円滑に進めるため、環境影響調査や設備導入に伴う地元調整を行う。 ※スクイッドは、三井海洋開発とNEDO(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の共同実証。海風と潮の流れからエネルギーを作る取組で、24年度～27年度の実証事業。
実証期間	平成25年6月～平成26年3月

- 【設備導入に伴う地元調整】**
- ①佐賀県海洋再生可能エネルギー協議会(以下「協議会」という。)との連携
 - ・年3回(7月、11月、1月)実施された協議会に出席。委員意見を踏まえ、対応。
 - ②関係者への周知
 - ・設置工事(7月～9月)の実施にあたり、漁業協同組合、海上保安部、海運事業者等関係機関への周知を図った。
 - ③非常時の対応策
 - ・地元行政機関、海上保安庁、警察・消防、医療機関、漁業協同組合等との連絡体制を整備した。



浮体式潮流・風力ハイブリッド発電 [skwid]

結果概要

【環境影響調査】

- ・スクイッドは、環境影響評価法、環境影響評価条例の対象とは、なっていないが、地元環境への配慮の必要性から自主的な取組として実施した。調査期間は、25年7月～26年3月。
- 主な調査結果は以下のとおり。

調査項目	調査結果	調査例
大気・水環境 (騒音、低周波音、水質等)	工事の実施及び発電装置の稼働に伴って発生する環境への影響は、環境保全措置を確実に実施することなどにより実行可能な範囲内で低減されるものと推察する。	
動植物 (鳥類、魚類、底生生物等)		
景観、自然		

騒音、低周波音調査

魚類調査

今後の展開

- ・佐賀県海域でのスクイッドの実施を目指す。